

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

|              |                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研究課題名        | 機械的血栓回収術を要した腫瘍関連脳梗塞患者の特徴に関する後ろ向き観察研究(症例集積研究、症例対照研究)                                                                                                                                                                                        |
| 研究責任者        | 脳神経内科 齊藤 喬                                                                                                                                                                                                                                 |
| 研究実施体制       | 当院でのみ実施される研究                                                                                                                                                                                                                               |
| 研究期間         | 臨床研究審査委員会承認日 ～ 2026 年 3 月                                                                                                                                                                                                                  |
| 対象者          | 2019 年 1 月から 2024 年 3 月までの間に当院で機械的血栓回収術を実施した述べ 241 件の手術の中から既報を参考に腫瘍関連脳梗塞と判断された 12 名(全 15 件の手術を実施)の患者さん                                                                                                                                     |
| 研究の意義・目的     | 腫瘍関連脳梗塞患者さんが機械的血栓回収術の実施に至る過程や術後の患者さんの生活に与える影響について詳らかにし、さらに統計学的手法を用いて非腫瘍関連脳梗塞に対して機械的血栓回収術を実施した患者さんと比較し、腫瘍関連脳梗塞患者さんの特徴についても詳らかにすることで、担癌患者さんに対する機械的血栓回収術の有効性と安全性について検討します。                                                                    |
| 研究の方法        | 2019 年 1 月から 2024 年 3 月までの間に当院で機械的血栓回収術を実施した述べ 241 件の手術記録データベースをもとに診療録を全て回顧し、既報を参考に腫瘍関連脳梗塞と判断された 12 名(全 15 件の手術を実施)の患者さんを抽出して診療録を詳細に検討し、手術に至る過程や術後の患者さんの生活に与えた影響について詳細に記述します。さらに統計学的手法を用いて非腫瘍関連脳梗塞患者さんと比較した場合の腫瘍関連脳梗塞患者さんの特徴について検討し、考察します。 |
| 個人情報の取扱い     | 本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。                                                                                            |
| 個人情報開示に係る手続き | 個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。                                                                                                                                                                                                          |
| 資料の閲覧について    | ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。                                                                                                                                                                  |
| 問い合わせ窓口      | 聖隷浜松病院 脳神経内科 (氏名)齊藤 喬<br>TEL:053-474-2222(代表) 脳神経内科外来 9:00～17:00 平日                                                                                                                                                                        |